



毎月、地域でおもしろいことをしている
北区の団体や人に会いに行くよ！
10月はどんな出会いがあるかなあ？



絵画は美術館のものだし、画家は山奥のアトリエに住んでいる…って!? いいえ、実は北区在住の作家もたくさんいらっしゃいます。今回は、「北区のアーティスト展」事務局長で北区民センター館長の笹原紀子さんにお話を聞きました!

北区のアーティスト展 実行委員会



▲事務局長の笹原さん

「北区のアーティスト展」の特長は？
画壇には複数の会派がありますが、「北区のアーティスト展」は北区在住のプロの作家の絵画を、会派を問わず、無料で鑑賞できることです。
また、会期中は作家たちも当番制で展覧会に来てくださるので、直接感想を伝えることもできるんですよ。生の声に触れられるとあって、作家たちも喜んでいきます。

今年で20回目だそうですね。
第1回は平成11年に区民センターで、出展者6名、作品数15点でした。北区の芸術文化を育み発信したいと、当時の区民センター運営委員会と地域の方々が協力して開催したのが始まりです。
その後、徐々に出演する作家も増え、第7回からは会場を札幌サンプラザに移しました。コロナ前には7日間で千二百人もの方々が来場したこともあり、中断を挟みながらも、今年で20回目を迎えました。

「北区のアーティスト展」について教えてください。
美術界の一線で活躍する北区在住の作家たちによる絵画展です。油彩画、水彩画、版画、日本画といった多様な絵画が展示されます。
北連合町内会会長が実行委員長となり、幌北連合町内会・麻生連合町内会や、作家たちの協力のもと、今年も11月に開催します。

来場者の反応はどうですか？
個展や画廊へは足を運びにくいけれど、好きな絵画を身近な地域で見られて良かったとの感想をよく頂きます。また、会場では作者からのメッセージを載せたパンフレットをお渡ししており、作品について詳しく知ることができると毎回好評です。

「北区のアーティスト展」を北地区で開催する意義は？
ここ北地区は、複数の行政機関や北24条商店街など、多くの人々が集まる場所があります。このような地区で開催することで、通りがかりでもアートに触れて頂くことができます。地下鉄やバスのアクセスも良いので、遠方からお越しの絵画ファンの方も来場しやすいですね。

多くの方にアートを介したコミュニケーションが生まれる機会を作る手助けができ、嬉しく思います。

最後にPRをどうぞ！
今年も25名の作家が展示します。身近でアートの触れられる機会です。ぜひお気軽にお越しください！



第20回
北区のアーティスト展

11月13日(月)～19日(日)
9時～17時 13日のみ12時から

札幌サンプラザ
1階ふれあい広場(北24西5)

入場無料

問い合わせ
北区民センター ☎757-3511

